

7月2日：VN 指数は流動性が2か月ぶりの低水準

VN 指数は 0.13% 安の 842.38 ポイントで取引を終えた。出来高が 5 月以降で最低の水準だった。

VN 指数は前日に 2.23% の上昇をしていたが、この日はマイナスで取引を終えた。

ホーチミン取引所では 210 銘柄が上昇し 168 銘柄が下落した。出来高は 20% 減少省市 3.78 兆ドンで取引を終えた。

ベトナムで新型コロナの市中感染が見られなくなっただけからの 5 月から 6 月半ばにかけて流動性と共に指数も大きく上昇した。

この期間の売買代金は 7 兆ドンに達した。

VN30 指数は 0.16% 安となり 18 銘柄が下落し 10 銘柄が上昇した。

ペトロベトナムパワー (POW) は 1.9% 安、ビナムミルク (VNM) も 1.5% 安となった。FLC ファロス建設 (ROS) は 1.5% 安となった。

ビンググループ (VIC) も 1.2% 安、ビンコムリテール (VRE) は 0.7% 安、ビンホームズ (VHM) は変わらずだった。

多くの民間銀行は値下がり、サコムバンク (STB) は 1.3% 安、VP バンク (VPB) は 0.7% 安、エクシムバンク (EIB) とテクコムバンク (TCB) は 0.3% 安だった。HD バンク (HDB) は 0.6% 高となった。

国営銀行では、BIDV 銀行 (BID) は 0.5% 安、ベトコムバンク (VCB) は 0.1% 安、ベティンバンク (CTG) は変わらず。軍隊商業銀行 (MBB) は 0.3% 安となった。

一方、コテコンズ建設 (CTD) はストップ高、株主総会にて少数株主との衝突について謝罪をしたことが好感された。

また、シンガポールベースの Kustocem と The8th から二人の取締役を任命することを発表した。

その他、大きく上昇したのはマッサングループ (MSN) で 3.1%高、サイゴンビール (SAB) は 2.4%高となった。バオベトホールディングス (BVH) は 2.1%高となった。

一方、ハノイ取引所の HNX 指数は 0.07%安、UPCoM 指数は 0.29%高となった。

外国人投資家は 1800 億ドンの売り越しに転じた。VIC、POW などに売りが集まった。



ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。